

# 第10回ガイドスケジュール（予約不要）

日にち	テーマNo.	午前の部【9:30-12:00】	テーマNo.	午後の部【13:30-16:00】
10月14日(土)	2	関東を制覇した後北条氏と城山砦	6	奉安殿はどこへ行った？
10月15日(日)	3	広瀬斜子織	4	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰
10月17日(火)	7	お茶だけじゃない！工業のまち狭山	6	奉安殿はどこへ行った？
10月18日(水)	4	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰	3	広瀬斜子織
10月19日(木)	2	関東を制覇した後北条氏と城山砦	1	仏子層産の化石 その2:メタセコイア
10月20日(金)	7	お茶だけじゃない！工業のまち狭山	5	むかしの農家の生活用具
10月21日(土)	1	仏子層産の化石 その2:メタセコイア	4	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰
10月22日(日)	3	広瀬斜子織	5	むかしの農家の生活用具
10月24日(火)	4	養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰	6	奉安殿はどこへ行った？
10月25日(水)	1	仏子層産の化石 その2:メタセコイア	6	奉安殿はどこへ行った？
10月26日(木)	7	お茶だけじゃない！工業のまち狭山	2	関東を制覇した後北条氏と城山砦
10月27日(金)	3	広瀬斜子織	5	むかしの農家の生活用具
10月28日(土)	2	関東を制覇した後北条氏と城山砦	1	仏子層産の化石 その2:メタセコイア
10月29日(日)	7	お茶だけじゃない！工業のまち狭山	1	仏子層産の化石 その2:メタセコイア

地域の学び推奨事業

博物館ボランティア  
**さやまナビーズ**



**開催期間**  
**令和5年10月14日(土)～10月29日(日)**

ごあいさつ

狭山市立博物館では、博物館ボランティア(さやまナビーズ)の皆さんが常設展示を解説するガイドツアーを行っています。平成30年度の春に第1回を行い、好評につき毎年開催して10回目を迎えます。今回は7名のメンバーがそれぞれ興味深いテーマで解説を行って下さる予定です。是非多くのガイドさんの解説を聞きにいらして下さい。

また、ボランティアガイドメンバーは随時募集しております。ご興味のある方は、お気軽に博物館スタッフまでお問い合わせください。

狭山市立博物館 館長 尾澤栄一

※ガイドスケジュールに示された時間中は担当解説員が常設展示室に常駐しています。

解説希望の方は、スタッフもしくはガイドまでお声がけ下さい。

なお、解説テーマが当日変更となる場合もあります。予めご了承下さい。

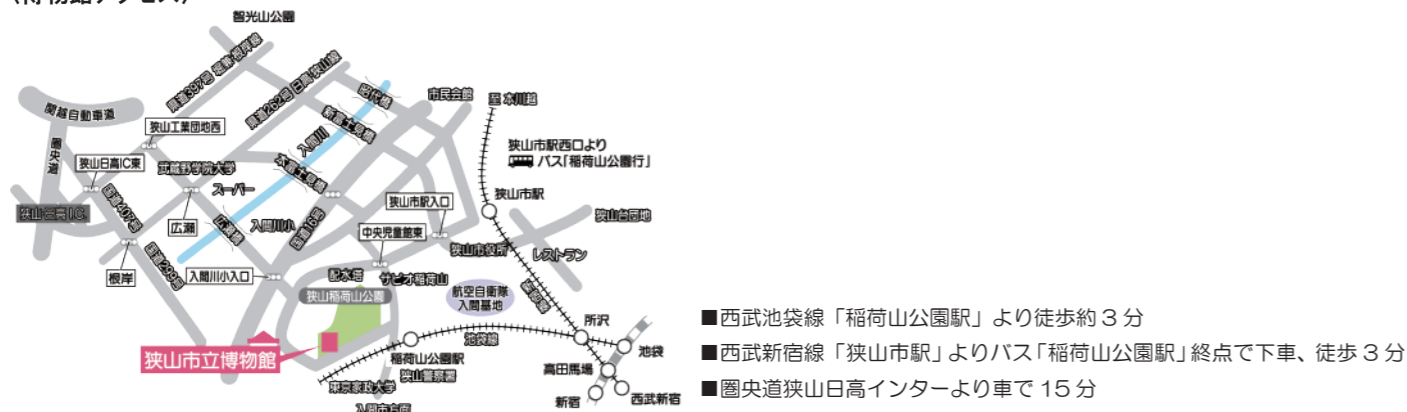
※常設展示室への入場は、博物館入館料が必要になります。

※ガイドツアーの参加者人数は、20名を上限とさせていただきます。ご了承下さい。

※事情により各種予定が変更になる場合があります。

※ご来館は公共交通機関のご利用をお勧めしております。

## 〈博物館アクセス〉



## 第10回常設展ガイドツアー テーマ&ガイド紹介 全7種

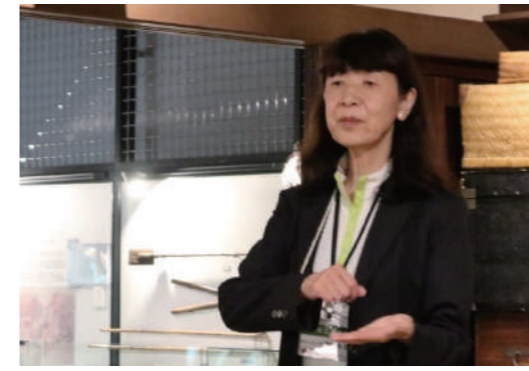


### テーマ No.1 「仏子層産の化石 その2:メタセコイア」

ガイド 加藤 進

仏子層産の化石の第二弾として、メタセコイアを紹介します。笹井ダム直下の化石林から産出した葉や球果などからメタセコイアと同定されました。

メタセコイア属の特徴、日本では絶滅した”生きた化石”であること、周辺の化石林などについて説明する予定です。



### テーマ No.5 「むかしの農家の生活用具」

ガイド 岡本 富美子

つい少し前、昭和期の農家の生活用具には、今では見ることのできない道具がたくさんあります。電気がまだまだ普及していない時代の道具には、見方を変えると、現在の防災の視点から役立つかも？というものもあります。懐かしい道具というだけでなく、昔の農家の生活用具について、お話しします。

### テーマ No.2 「関東を制覇した後北条氏と城山砦」

ガイド 井口 孝之

室町時代後期の関東地方では、守護大名や有力武士たちの対立が顕著となりました。やがて、相模国から後北条氏が勢力を広げ、現在の狭山市を含む関東一帯を支配します。

今回は後北条氏が関東地方一帯を治めるまでの動きと、狭山市指定文化財の城跡・城山砦の歴史や構造について紹介します。



### テーマ No.6 「奉安殿はどこへ行った？」

ガイド 柿沼 朗

戦前の学校には天皇皇后両陛下の肖像写真と教育勅語の謄本を納めた奉安殿という建物がありました。狭山市内には、いくつかの奉安殿が今も戦没者を祀る神社の形で残っています。

今回は奉安殿の歴史と今の姿を紹介するとともに、戦前と戦後で庶民の心の中で変わったものは何か、変わらないものは何なのかを考えてみたいと思います。



### テーマ No.3 「広瀬斜子織」

ガイド 田崎 純子

広瀬は、江戸時代からナナコ織と呼ばれる絹織物の産地でした。絹の原糸を入間川の水で精練すると良い質の糸となり、ハリのある独特の風合は高級な織物として好まれました。

現在も狭山市内で復元に取り組んでいるグループもあります。この狭山の織物、広瀬斜子織についてご紹介します。



### テーマ No.7 「お茶だけじゃない！工業のまち狭山」

ガイド 石川 千穂

川越狭山工業団地と狭山工業団地の2つの大きな工業団地を持つ狭山市は「工業のまち」として、工場出荷額は県内ではトップクラスとなっています。

今回は、常設展に展示資料のある久星酒造、入間川ゴム、本田技研工業の紹介を中心に、狭山の工業についてお話しします。

### テーマ No.4 「養蚕の仕事と狭山の養蚕信仰」

ガイド 樋口 竹子

狭山では昭和40年代頃まで養蚕が行われていました。

養蚕は農家の重要な現金収入でしたので、「お蚕さま」と呼び、蚕を病気や害虫から守り、良い繭を作らせるため細心の注意をはらって飼育しました。養蚕の仕事と共に、市内に現存する養蚕信仰の神社や石碑についてもご紹介します。



ガイドツアーに関するお問い合わせは狭山市立博物館(☎04-2955-3804)まで